

地方創生の実現に求められる 地域人材“志民”の育成

～学びと実践のための“ゆるやかな組織”の可能性～

北九州市の副都心である黒崎地区において、行政（北九州市）と民間団体（副都心黒崎開発推進会議等）との協働により、まちづくり活動を通じて育成された“志民”が、まちのへ思いを共有（継承）しながら互いに連携を深めることで、地方創生の担い手としての“ゆるやかな組織（新たな地域コミュニティ）”が形成されていくプロセスの紹介を通じて、2020年以降の地方版総合戦略（第2期）の方向性も見据えつつ、“志民”と“ゆるやかな組織”が、今後の持続可能な地域づくりにおいて果たすべき役割について考えます。



日 時：2019年10月15日（火）

18：30～20：00（18：15 受付開始）

会 場：BIZCOLI 交流ラウンジ（定員40名）
（福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階）

参加費： 賛助・ビズコリ会員 無料、一般 1,000円

講師：大西 達也 氏

一般財団法人日本経済研究所 常務理事
地域未来研究センター長 兼 調査局長
東洋大学大学院 経済学研究科 客員教授

1989年日本開発銀行（現（株）日本政策投資銀行）入行。英国ロンドン駐在員事務所駐在員、本店地域企画部などを経て、2019年一般財団法人日本経済研究所へ入所。2017年より現職。兼職として（財）日本地域開発センター月刊誌『地域開発』編集長、経産省、国交省、日本商工会議所などでも各種委員に就任。全国各地で「地域づくり健康診断」を手掛け、地方自治体、商工会議所での講義も多数行っている。著書に、「地域創生のプレミアム（付加価値）戦略～稼ぐ力で上質なマーケットをつくり出す～」；中央経済社（2018.2.10）【第8章】“志民”が進める「まちなか」のプレミアム化—地域文化の継承・創出—など。

講演内容：

1. 地方創生の課題と可能性
～第1期の評価と課題、第2期の方向性～
2. 地方創生の政策的評価
（成功・失敗事例の判別）のための指標
～4つの要件&9つのキーワード～
3. 先行事例に学ぶ（その1）
～地方創生を支える地域人材“志民”の育成～
4. 先行事例に学ぶ（その2）
～“志民”がつくる“ゆるやかな組織”の可能性～

下記の項目を記入のうえ FAX (092-721-4908) または、ホームページ (<http://www.bizcoli.jp>) からお申込みください。
（定員40名になり次第、締め切らせていただきます）

会社名・団体名	所属・役職
住所	電話番号
ふりがな お名前	E-mail

お問い合わせ先：（公財）九州経済調査協会 BIZCOLI 牟田・平田
810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階 電話：092-721-4909 FAX：092-721-4908
主催：公益財団法人九州経済調査協会